

としょかんの広場

楽しく活動しています 図書館ボランティア

図書館で緑色のエプロンを着けている方たちを見かけたことはありませんか。こちらの皆さんは図書館の運営をお手伝いしていただいている図書館ボランティアの方たちです。今回は、中央図書館で郷土行政資料整理ボランティアとして活動しているTさんにお話を伺いました。



○図書館ボランティアを始めたのはいつからですか

去年(令和5年)の6月からです。

○ボランティアを始めたきっかけは

図書館ボランティアのことは以前から知っていたのですが、いろいろ忙しかったので機会がありませんでした。

昔ちょっと図書に関わる仕事をしていて、本に触れることが嬉しいので、自分の時間が取れるようになったとき応募しました。最初は書架整理をしていたのですが、ボランティア懇談会に出席したときに郷土行政資料の整理の作業が溜まっていると伺いました。最初にどちらにしようか迷っていたので、郷土行政資料の整理に移り、今は新聞記事の切り抜きを面白くやらせていただいています。



○図書館でボランティア活動をしていて、気づいたことはありますか

書架整理をすることで、図書館にどのような本があるのかよくわかりました。今まで興味がなくて見ることのなかった棚まで一通り見ましたので、どのような本があるのかが、

なんとなくですがわかりました。子どもの本のフロアにも中高生から大人が読む本もありますね。もっとそれを皆さんが知って利用してほしいなと思います。習志野市に関係する新聞記事も切り抜いてスクラップを作成すると貴重な資料になるので、そのお手伝いが出来て嬉しいです。今、5年前の新聞記事を切り抜いています。その頃を思い出しながら楽しく作業をしています。



○ボランティアを始める前と今とで、図書館に対する印象は変わりましたか

図書館に対しての親しみが上がりました。あと、本が
だんだん充実してきているのを感じます。勉強をしに
来ている方が多いですが、書架整理をしていると棚の
空いているところもいっぱいあるので、借りていかれる
方もたくさんいるのがわかりました。話題の新刊の本は
予約が入るのでしょうか棚に見かけませんね。



○最後に一言お願いします

図書館でボランティアをする
と本の知識も増えますし、自分
のためになっていると思います。

本に興味のある方は、気軽に参加されると面白く感じられると
思います。



中央図書館の図書館ボランティアの活動には、本棚の本を分類順に
正しく並べる「書架整理」、習志野市に関する新聞記事のスクラップを作成
する「郷土行政資料の整理」、毎週土曜日のおはなし会で子どもたちに絵本
の読み聞かせをする「おはなし会」があり、中央図書館では、現在 30 人の
図書館ボランティアの方が活動しています（令和 6 年 3 月末現在）。ご興味
がありましたら、お気軽に図書館にお問い合わせください（定員の都合で
お受けできない活動もありますのでご了承ください）。



中央図書館カレンダー（色の付いた日が休館日です）

令和6年(2024年)5月						
日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	⑦	8	9	△10	11
12	⑬	14	15	16	17	18
19	⑳	21	22	23	24	25
26	㉑	28	29	30	31	

令和6年(2023年)6月						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	③	4	5	6	△7	8
9	⑩	11	12	13	14	15
16	⑰	18	19	20	21	22
23	⑳	25	26	27	28	29
30						

○の付いた日:全館休館日

△の付いた日:東習志野・新習志野・谷津は
図書整理日のため休館
中央図書館は開館

祝日開館日:5月3日・4日・5日・6日

★編集後記★

習志野市の図書館は、ボランティアの皆様の貴重な
時間と力をお借りして運営されています。ご存じ
ない方も多いかもしれない図書館のボランティア活
動ですが、これからも皆様と一
緒により良い図書館を作ってい
きたいと思います。



中央図書館報 としょかの広場
第24号（通巻108号）

発行日:令和6年5月1日

編集・発行:習志野市立中央図書館

電話:047-475-3213

<https://www.narashino-lib.jp>

